



取扱説明書

保管用

取説 No, HH5472 - T4A





品番 X-185 (HH5472 (10Kg用))

お客様へ お買いあげありがとうございます。
ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管してください。


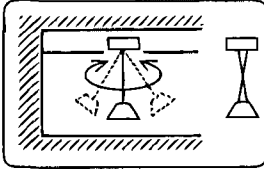



工事店様へ この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に関するご注意

警告

 禁止	<p>■ワイヤーに昇降部を落下させるなど衝撃的な力を加えないでください 落下によるけがの原因となります。</p>	 必ず守る	<p>■異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください 工事店・電器店・別紙ご相談センターにご相談ください。</p>
 分解禁止	<p>■改造したり、部品交換をしないでください 火災・感電・落下の原因となります。</p>	 必ず守る	

注意

 禁止	<p>■昇降中、直下に立たないでください 操作中の事故によるけがの原因となります。</p> <p>■昇降中、昇降部を回したり、ゆらしたりしないでください 落下の原因となります。</p> 	 禁止	<p>■連続使用時間（15分）を超えて連続使用しないでください モーター過熱により火災の原因となります。</p> <p>■昇降中、照明器具をさわらないでください 操作中の事故によるけがの原因となります。</p>
 禁止	<p>■ワイヤーを引き出したり、たるませたりしないでください ワイヤー巻き取り異常により、落下の原因となります。</p>	 必ず守る	<p>■本体の取りはずしは、工事店、電器店に依頼してください しろうと工事は危険です。</p>

使用上のご注意

●昇降装置を動かす前には、必ず照明用スイッチをOFFにしてください。

昇降中について...

- 昇降中は点灯しません。昇降部が天井収納状態において上昇用・下降用スイッチをともに停止にした時のみ点灯可能です。
- 昇降途中にビシビシ音が聞こえる場合がありますが、これはドラムにワイヤーが巻き取られる際に発生する音で、異常ではありません。
- 昇降中に動作音がします。施工状態により動作音にバラツキがありますが異常ではありません。

操作について...

- 照明器具が床に着く前に停止してください。
- 昇降中は離れないでください。
- ギヤスイッチほ子供が口に入れたり、いたずらすることのないように、大切に保管してください。

取説 No, HH5472 - T4A

①必ず照明用スイッチをOFFにして充分ランプが冷えてから下降用スイッチを下降にしてください。

■消灯直後にランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

②照明器具が床に着く前に下降用スイッチを停止にしてください。

③ランプ交換やお手入れを定期的に行ってください。

④上昇させる前に、ワイヤーの「ねじれ」「もつれ」がないか確認の上、上昇用スイッチを上昇にしてください。

⑤終了したら上昇用スイッチを必ず停止 (OFF) にしてください。

・次の時、自動停止機構が動き、昇降が停止します。

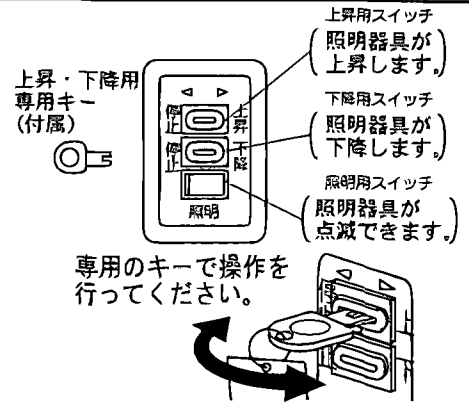
○昇降部が本体の最上部についた時

○5m降りた時

○昇降部が障害物にのり上げた時

○「揺れ」「ねじれ」を感知した時

■上昇又は下降を行なった後は、専用キーを必ず「停止」にしてください。誤動作の原因となります。



お客様へのお願い

昇降装置の性能を維持する為、少なくとも6カ月に1回は昇降して、下記項目を点検してください。

異常を感じた場合、速やかに電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談センターにご相談ください。

※点検後は、昇降部が最上部に停止した位置で上昇用スイッチを「停止」の位置にもどしてください。

点検順序	確認項目	確認内容
1	下降動作の確認	・下降動作は正常か ・下降中にスイッチを切ると停止するか
2	ワイヤーの確認	・素線は切れていないか ・形くずれをしていないか ・腐食していないか
3	その他の確認	・ネジのゆるみはないか ・ランプはゆるんでいないか
4	上昇動作の確認	・上昇動作は正常か ・昇降部が最上部に停止したか

こんなときは

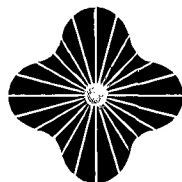
※正常動作しない場合、次の事を確認してください。

現象	考えられる原因	処置
下降しない	・上昇用スイッチが「上昇」のままになっている。 ・配線が間違っている。又は、はずれている。	・「停止側」にする。 ・速やかに電源を切り、電器店・工事店・別紙ご相談センターへ連絡してください。
上昇しない	・配線が間違っている。又は、はずれている。 ・安全装置が働いている。	・速やかに電源を切り、電器店・工事店・別紙ご相談センターへ連絡してください。
下降も上昇もしない	・配線が間違っている。又は、はずれている。 ・電源電圧が間違っている。	・速やかに電源を切り、電器店・工事店・別紙ご相談センターへ連絡してください。
照明器具が点灯しない	・上昇用スイッチが「上昇」のままになっている。 ・配線が間違っている。又は、はずれている。 ・安全装置が働いている。	・「停止側」にする。 ・速やかに電源を切り、電器店・工事店・別紙ご相談センターへ連絡してください。

■昇降装置の点検を行うため、点検口の設置をお薦めします。

X-185 (HH5472)

仕様	ランプ回路接点数	ランプ回路接点容量	取付可能質量	昇降高さ	昇降速度	連続使用時間	傾斜角度	
	2接点	12A300V	0.5~10kg	5mまで	約1m/分	15分以内	45度まで	
定格	使用電圧	周波数	定格電力		定格電流		始動電流	
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
			56.4W	47.7W	0.65A	0.52A	0.74A	0.71A



世界の照明・日本のあかり

ヤマギワ

ヤマギワ株式会社

本社・東京都千代田区外神田4-1-1

☎ (03) 3253-2111 (大代表)

この紙は再生紙を使用しています。



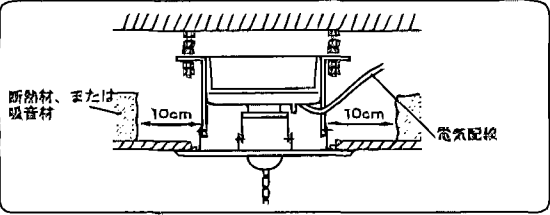

施工説明書

取説 No,HH5472 - S1A




- お客様へ** 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店・電器店に依頼してください。
- 工事店様へ** 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

安全に関するご注意

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 10kgを超える質量の照明器具を取付けしないでください この装置の昇降可能質量は0.5~10kgまでで落下によるけがの原因となります。 ■ 左右のバランスのとれない照明器具は取付けしないでください 落下によるけがの原因となります。 ■ 断熱材をかぶせた取付けはしないでください 断熱材、吸音材との距離を10cm以上離す。 電気配線は断熱材、吸音材の上にくるようにする。 不備があると、火災の原因となります。 	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 12Aを超える電気容量の器具を取付けしないでください 過電流を加えると火災の原因となります。 ■ 45度を超える傾斜した天井には取付けできません 落下によるけがの原因となります。 ■ ワイヤーに昇降部を落下させるなど衝撃的な力を加えないでください 落下によるけがの原因となります。 ■ 操作スイッチは照明器具の見えない位置に取付けしないでください 操作中の事故によるけがの原因となります。
	 <p>断熱材、または吸音材 10cm 電気配線 10cm</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 改造したり、部品交換をしないでください 火災・感電・落下によるけがの原因となります。 ■ 交流100ボルト以外で使用しないでください 過電圧を加えると、火災の原因となります。 	 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ■ 質量に耐える所に確実に取付けてください 取付けに不備があると、落下によるけがの原因となります。 ■ 傾斜天井に取付けた場合は、傾斜天井取付可能型の照明器具以外は使用しないでください 傾斜天井取付可能型を使用しないと落下によるけがの原因となります。

注意

 水場使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 湿気が多い場所や屋外で使用しないでください この器具は非防水です。 浴室などや屋外屋側で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。 	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワイヤーを引き出したり、たるませたりしないでください ワイヤー巻き取り異常により落下の原因となります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 照明器具以外のものには使用しないでください 火災・感電・落下によるけがの原因となります。 		<ul style="list-style-type: none"> ■ 1.8m以下の取付け高さで使用しないでください 感電の原因となります。

注意



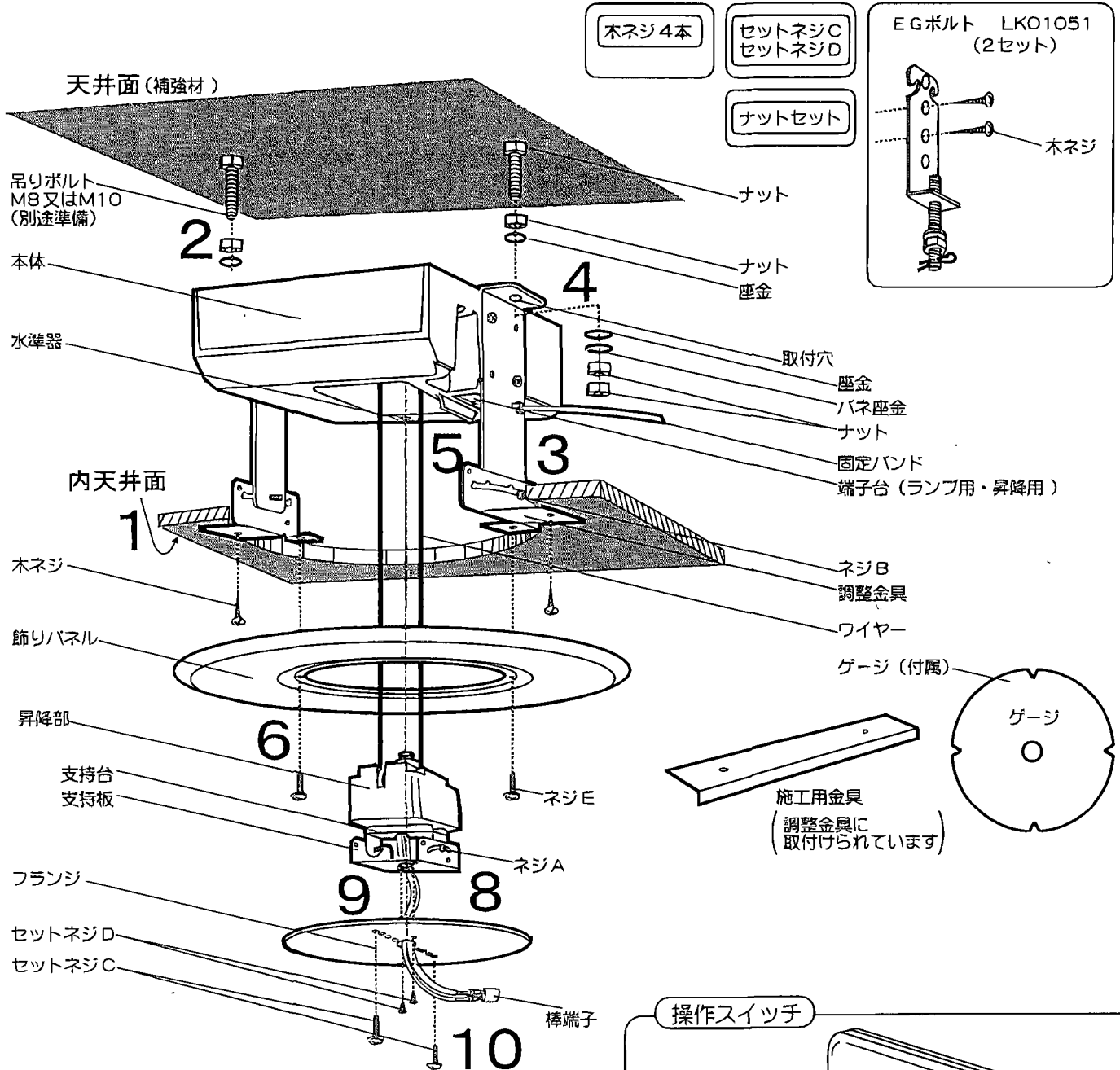
■ $\phi 240$ を超えるフランジの器具を取付けないでください
火災・落下によるけがの原因となります。



必ず守る

■ 昇降装置は、水平に取付けてください
火災・感電・落下によるけがの原因となります。

各部のなまえと使い方



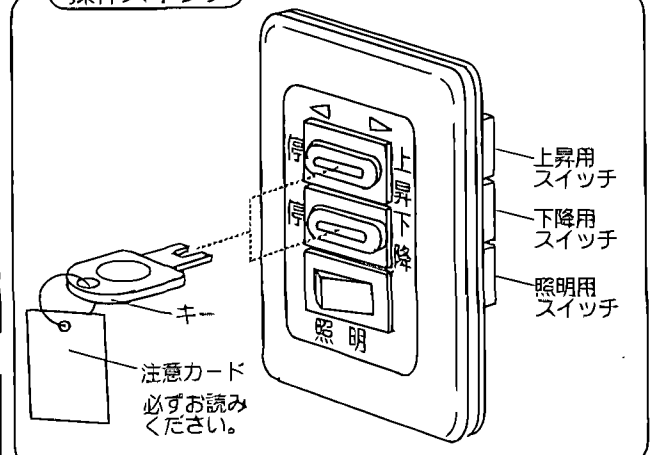
仕様

ランプ回路 接点数	ランプ回路 接点容量	取付可能 質量	昇降高さ	昇降速度	連続使用 時間	傾斜角度
2接点	12A300V	0.5~10kg	5mまで	約1m/分	15分以内	45度まで

定格

使用電圧	周波数	定格電力		定格電流		始動電流	
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
AC100V	50/60Hz 共用	56.4W	47.7W	0.65A	0.52A	0.74A	0.71A

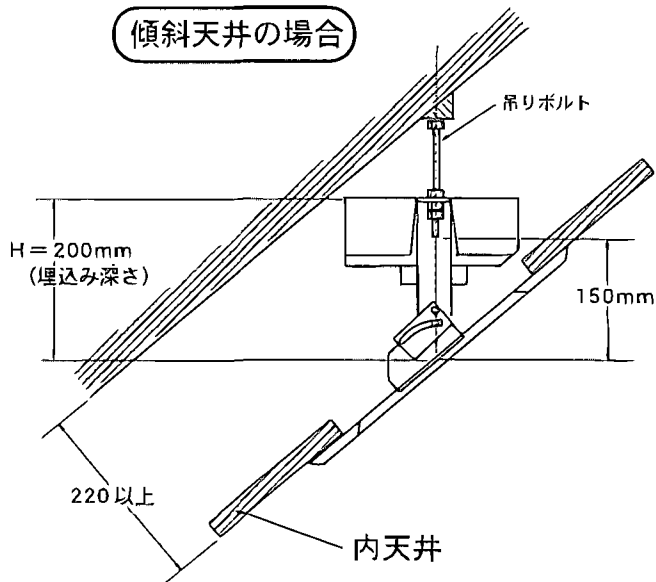
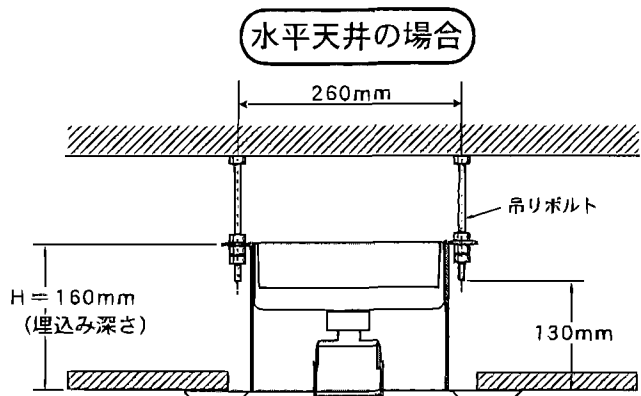
操作スイッチ



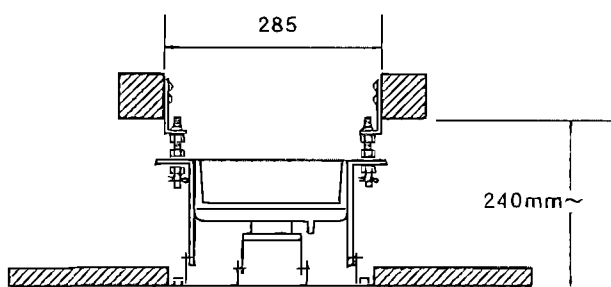
- ・ 傾斜天井の場合、内天井の厚さを 24mm以下としてください。

次のものを準備してください

- ・ M8 または M10 のボルト (2 本) 別途ご準備ください
天井面から (水平天井の場合) 約 130mm (傾斜天井の場合) 約 150mm になる長さのもの



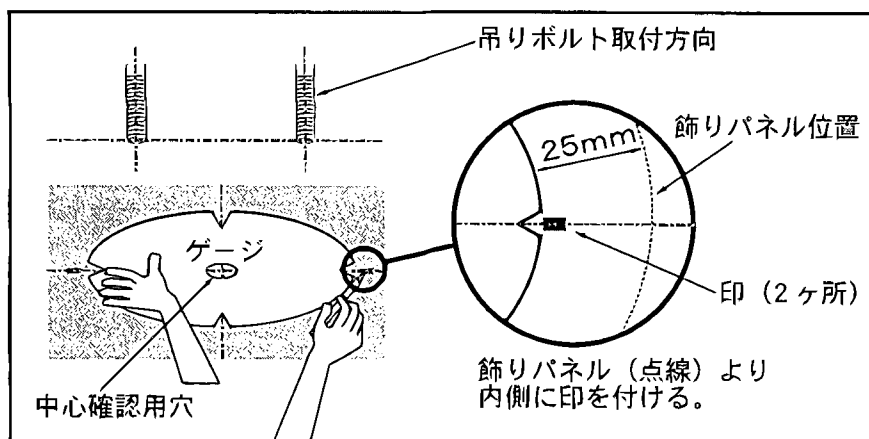
- ・ 吊りボルトに合った M8 または M10 のナット (8 個)、座金 (4 個)、バネ座金 (2 個) 別途ご準備ください
- ・ EG ボルト (LK01051) を使用の場合



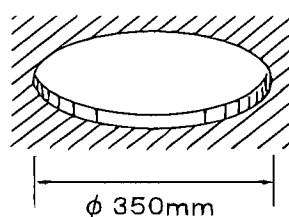
取付け方

1 埋め込み穴をあける

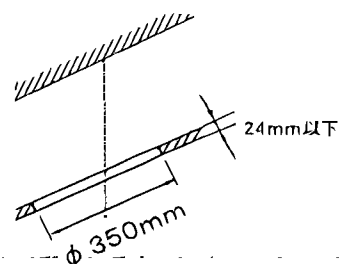
- ① 付属のゲージ紙を使用して内天井面に吊りボルト取付方向と平行に印 (本体取付時の位置合わせの印) を付ける
- ② 内天井面に付属のゲージを使用して $\phi 350$ の穴をあける



水平天井の場合



傾斜天井の場合



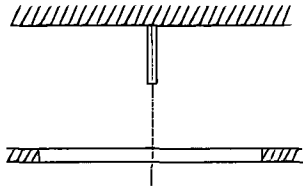
2 吊りボルトを取付ける。

(重量に耐える所に確実に取付けてください)

①吊りボルトを天井面に260mm間隔で取付ける

水平天井の場合

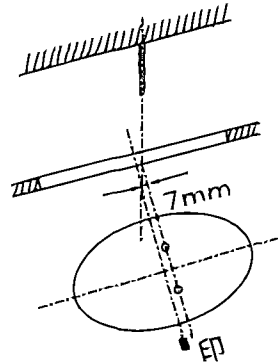
傾斜天井角度が
0° ~ 4° の場合



吊りボルトの中心と
埋込穴の中心は
必ず合わせてください。

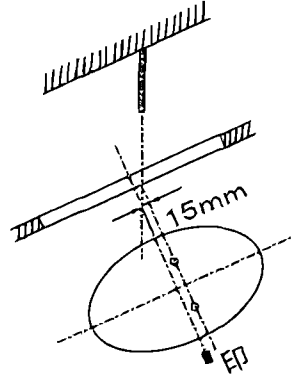
傾斜天井の場合

傾斜天井角度が
5° ~ 14° の場合



埋込穴の中心から
7mmずらして吊り
ボルトを取付ける。

傾斜天井角度が
15° ~ 24° の場合



埋込穴の中心から
15mmずらして吊り
ボルトを取付ける。

(EGボルト LK01051 使用例)

天井内の補強材に
付属の木ネジ (4本) で
ハンガーを取付ける

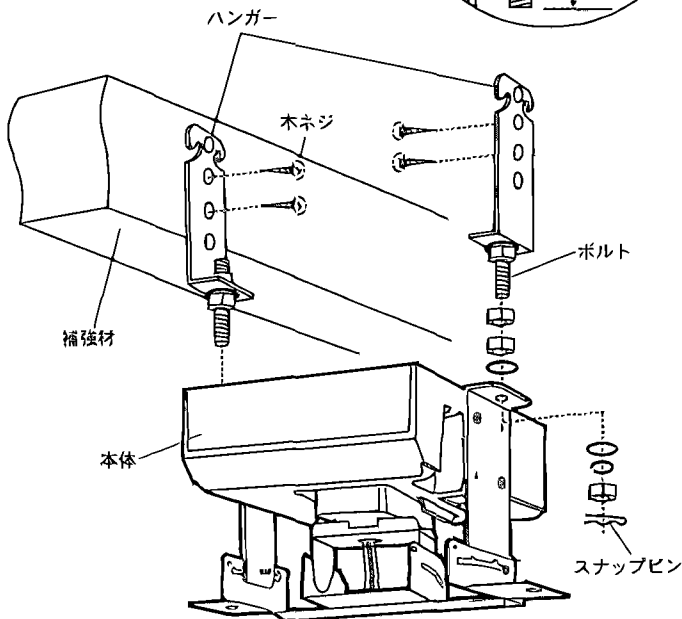
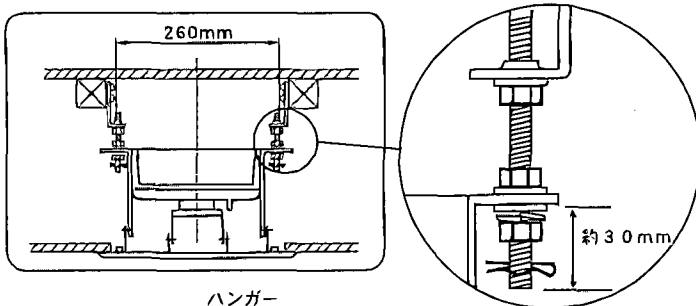
1

・ボルトと埋込穴の中心を合わせ、ボルトがまっすぐ
おりに取付けてください。

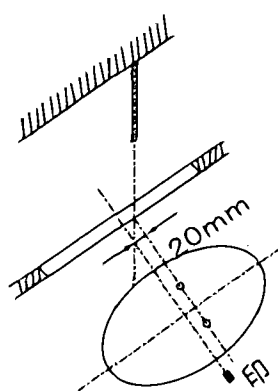
2 本体を取付ける

・本文の2以下参照し、正しく取付けてください。

取付けに不備があると落下によるけがの原因となります。

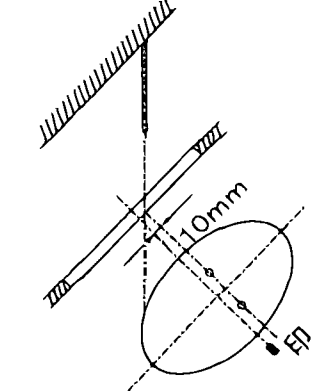


傾斜天井角度が
25° ~ 34° の場合



埋込穴の中心から
20mmずらして吊り
ボルトを取付ける。

傾斜天井角度が
35° ~ 45° の場合



埋込穴の中心から
10mmずらして吊り
ボルトを取付ける。

■傾斜天井の場合は天井の埋込穴の中
心と吊りボルトの中心が異なります。

不備がありますと器具施工後、埋込
穴が見えてしまいます。また、昇降
部が正しく収納されないため、火災・
落下によるけがの原因となります。

3 調整金具の角度を合わせる

①ネジBをゆるめる

②天井の傾斜角度に合わせて調整金具の角度を合わせる

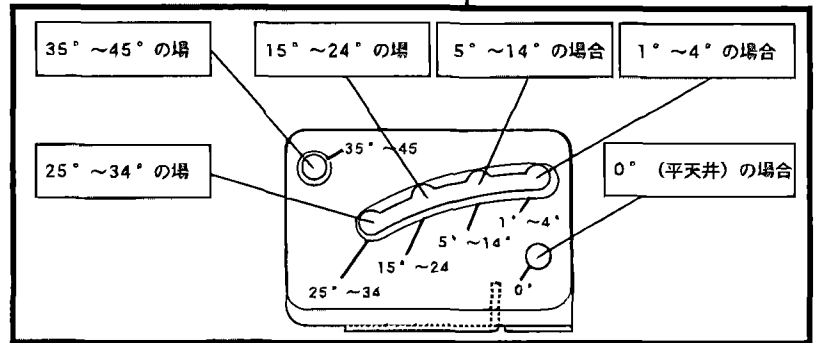
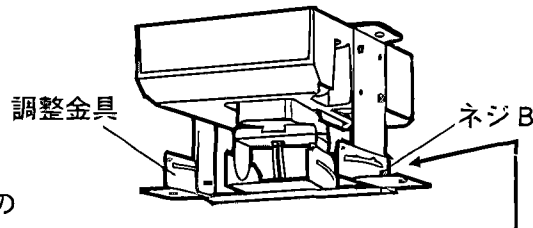
■ネジは必ず指定された位置に合わせてください

■1°～34°、35°～45°の場合、ネジBをはずして穴位置を変更します

調整金具の方向を間違えないでください。

③ネジBを確実に締付ける

締付けに不備がありますと落下によるけがの原因となります



4 本体を取付ける

■吊りボルトは、補強材にしっかりナット等で固定してください。

(固定が不安定な場合は器具落下及び騒音が発生する原因となります。)

①ナットと座金を吊りボルトに取付ける

②本体を吊りボルトに挿入する

■傾斜天井の場合は本体の取付方向に注意してください

③座金、バネ座金、ナット(ダブルナット)を吊りボルトに取付ける

■必ずダブルナット、バネ座金、座金で固定してください

④水準器により本体を水平に固定する

⑤木ネジで調整金具を天井に固定する

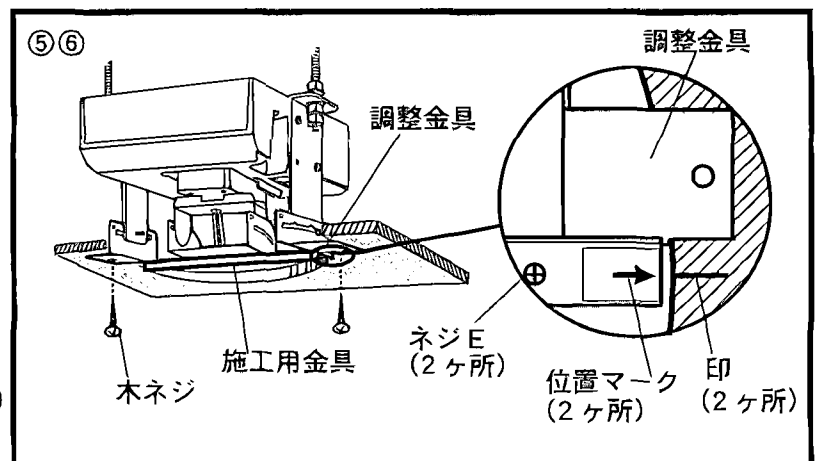
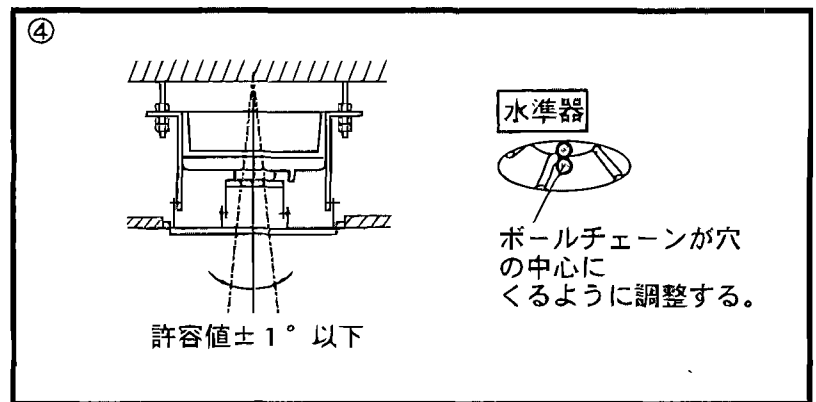
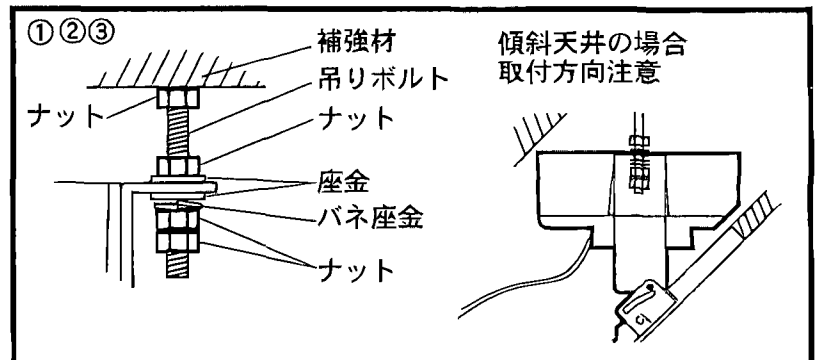
■あらかじめ付けておいた印と位置マークを合わせ、本体の取付高さを調整してください

不備がありますと器具施工後、埋込穴が見えてしまいます。

また、昇降部が正しく収納されないため、火災・落下によるけがの原因となります。

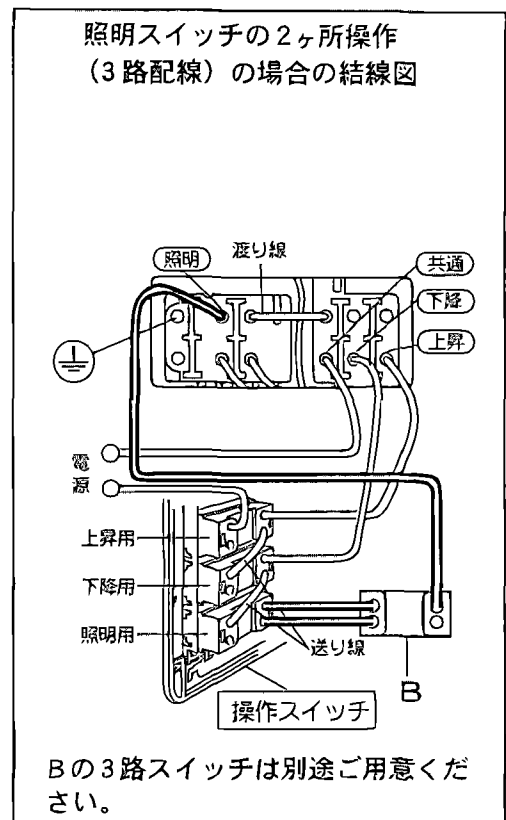
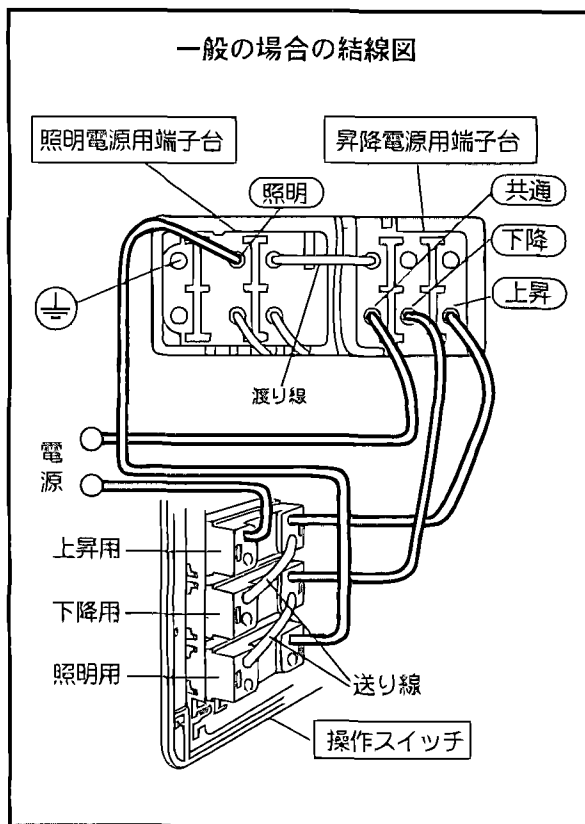
⑥施工用金具をはずす(施工後は不要です)

■ネジEは化粧枠取付に使用します

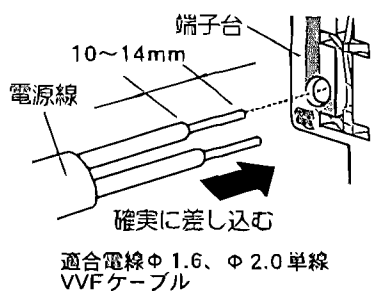


5 電源線を接続する

①端子台と操作スイッチに電源線を接続する



②照明電源用端子台にアース端子があります。接地工事を行う場合は電気設備の技術基準に
したがって接地端子を利用して D 種 (第 3 種) 接地工事を行ってください。



■正しく結線してください

接続が不完全な場合、正常に動作しないだけでなく、モーター焼損による火災の原因となります。

■1つのスイッチで2台以上の昇降装置を同時に動かすことはできません

■送り配線はできません

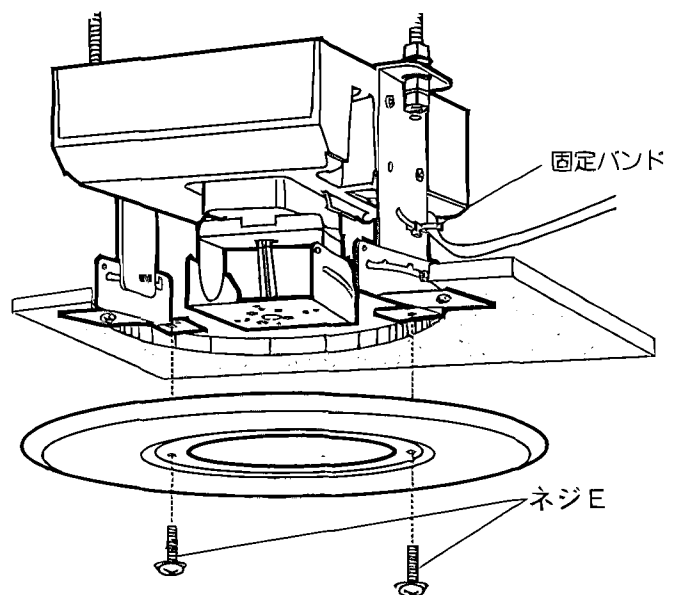
③固定バンドで電源線を固定する

■電源線は昇降部に当たらないようにしてください

電線の破損による火災・感電及び動作不良による落下、器具破損の原因となります

6 飾りパネルを取付ける

①ネジEで調整金具に飾りパネルを取付ける



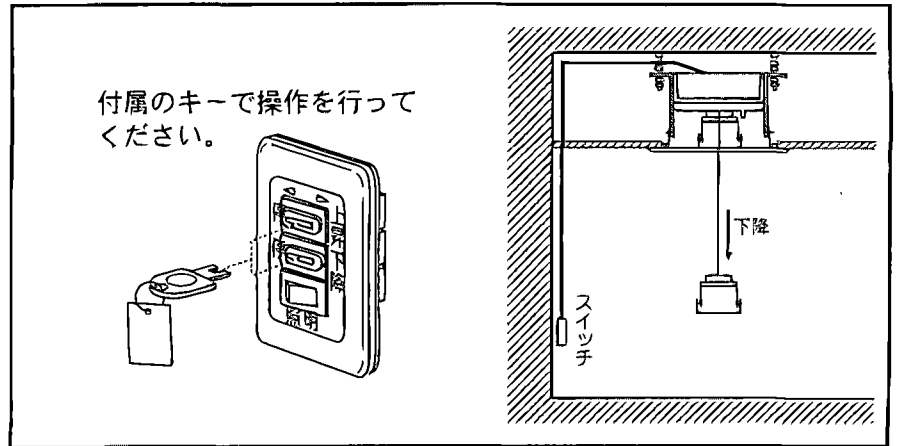
7 昇降部を降ろす

操作スイッチを下降側にして照明器具が取り付けられる位置まで降ろしてください。

■装置を動かす前には必ず照明用スイッチをOFFにしてください

■昇降中、直下に人が立つようなことのないようにしてください

操作中の事故によるけがの原因となります。



8 支持板の角度を合わせる

①ネジAをゆるめる

②天井の傾斜角度に合わせて支持板の角度を合わせる

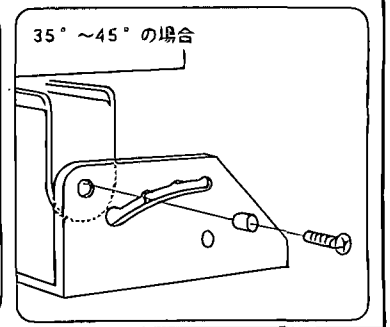
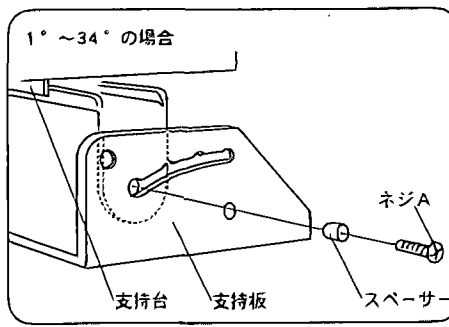
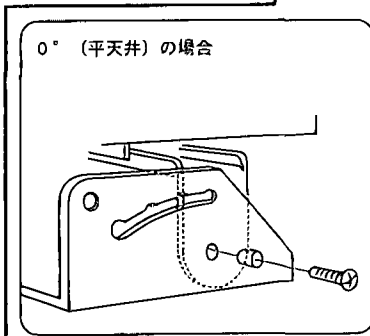
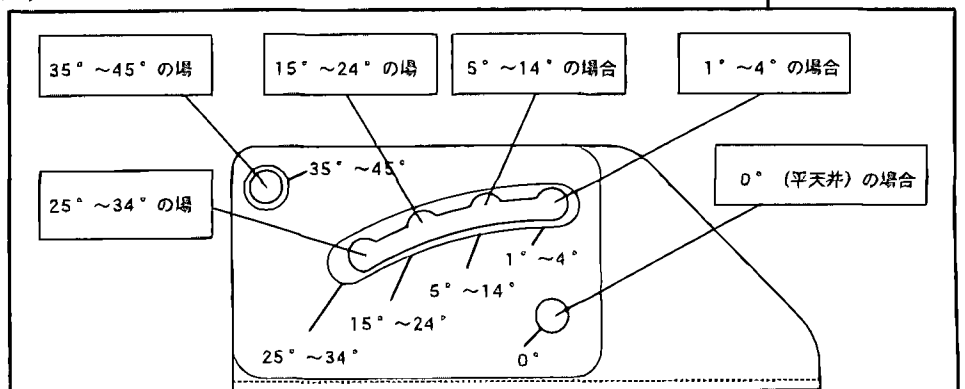
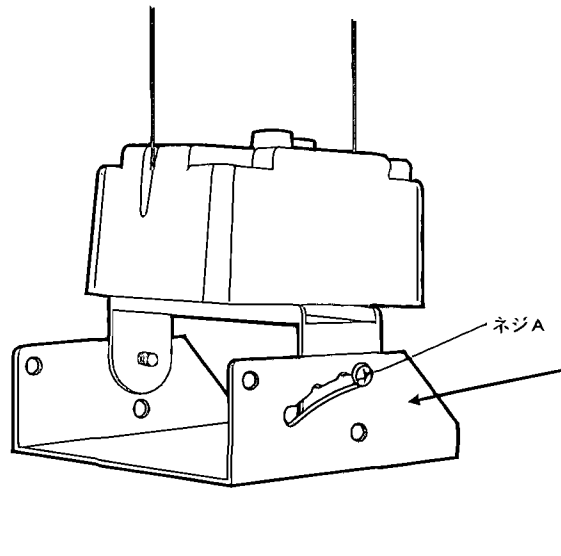
■ネジは必ず指定された位置に合わせてください

■1° ~ 34° の場合、セットネジAをはずして穴位置を変更します

支持板の方向を間違えないでください。

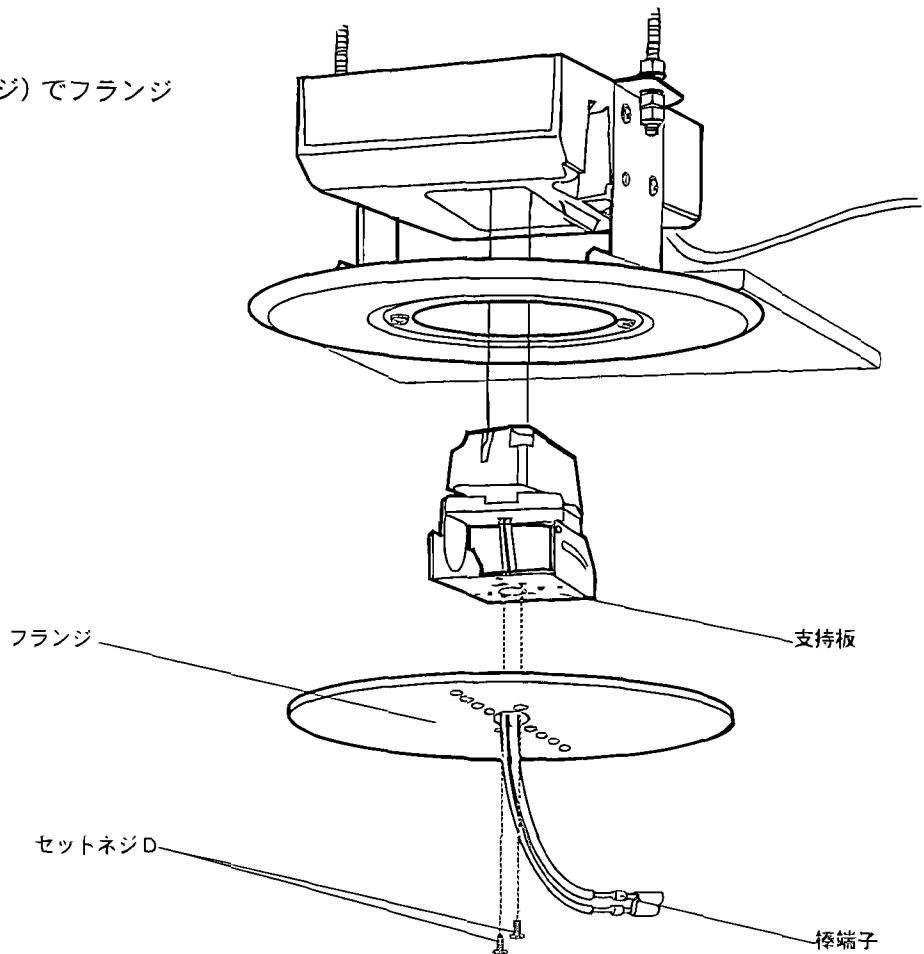
■スペーサーを必ず取付けてください
不備がありますと落下によるけがの原因となります。

③ネジAを支持板に確実に締付ける



9 フランジを取付ける

- ①セットネジE (サラ小ネジ) でフランジを支持板に取付ける



10 照明器具を取付ける

- ①セットネジCを使用してフランジに取付ける

■照明器具の取付ピッチが66.7mmまたは83.5mmの場合は、フランジの取付用穴にドライバー等で必要な穴を打ち抜いてあげてください。

■照明器具に方向性がある時は、フランジを90°回転させて取付けてください

■照明器具の組立て、結線は照明器具の説明書を参照してください

・棒端子は必要な長さに切断してください。

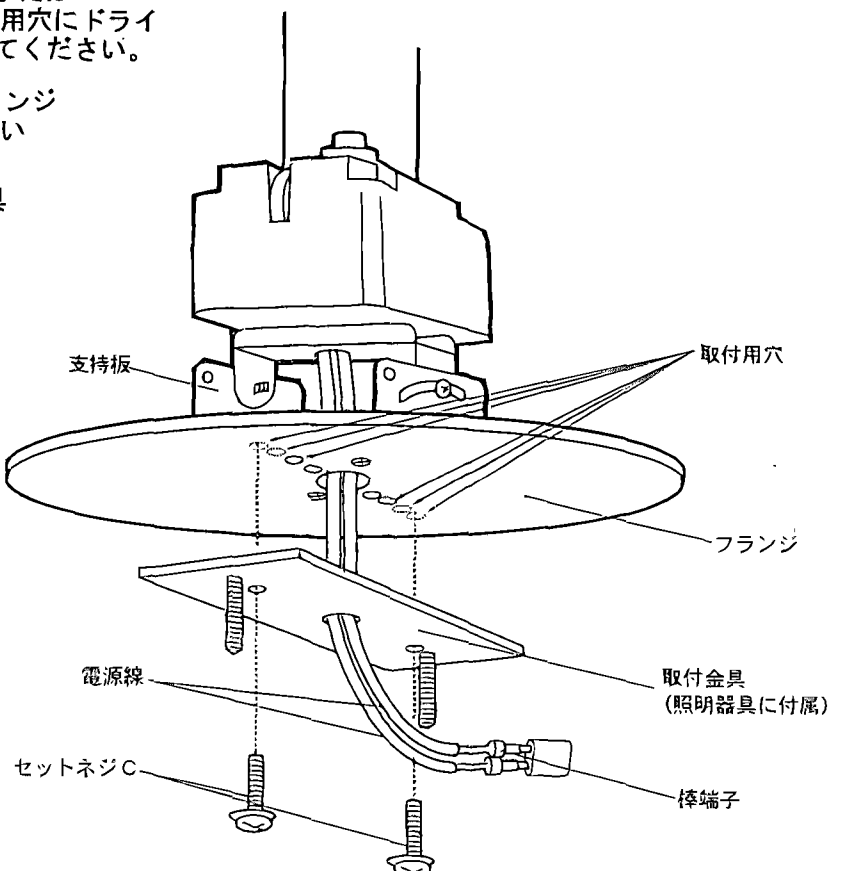
■フランジ (Φ 240) より大きい照明器具は取付けしないでください落下の原因となります。

■取付可能質量は0.5kg~10kgです。指定を超える質量の照明器具を取付けしないでください。

■余った電源線は照明器具側のフランジ等に収納してください

■引掛シーリングを取付けた場合余った電源線は支持板の中に収納してください

・引掛シーリングの取り付けは、M4皿小ネジ長さ20mmを使用してください。



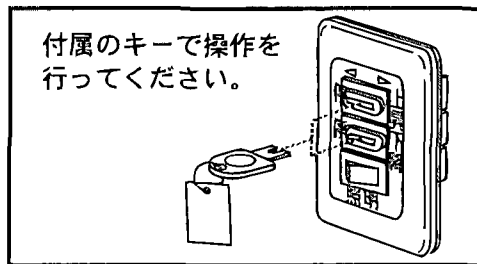
- ・昇降装置の設置が終わりましたら必ず足場のある内に試運転を行なってください。
- ・キー操作は取扱説明書の「操作方法」の項を参照の上、キー操作を行なってください。

① 装置を動かす前には必ず照明用スイッチの電源をOFFにしてください。

② スイッチを操作し、上昇⇔停止⇔下降を数回繰り返して昇降動作が正常に作動しているか確認してください。

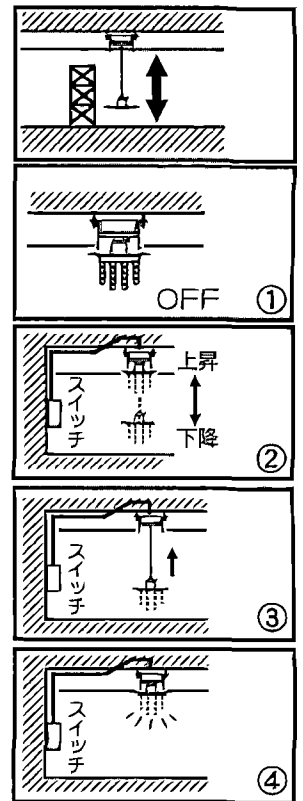
■ 15分以上の連続した昇降動作はしないでください

■ 照明器具を床面に着く前に停止させてください



③ 昇降部を上昇させ、最上部に停止した状態で昇降スイッチを停止してください。

④ 照明用スイッチをONにして正常に点灯するか確認してください。

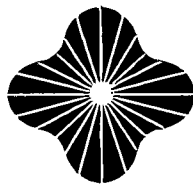


こんなときには

※正常動作しない場合、次の事を確認してください。

現象	考えられる原因	処置
下降しない	・上昇用スイッチが「上昇」のままになっている。	・「停止側」にする。
	・配線が間違っている。又は、はずれている。	・配線が間違っています。すべての配線ははずしてやり直してください。
上昇しない	・配線が間違っている。又は、はずれている。	・配線が間違っています。すべての配線ははずしてやり直してください。
	・安全装置が働いている。	・速やかに電源を切り、別紙ご相談センターへ連絡してください。
下降も上昇もしない	・配線が間違っている。又は、はずれている。	・配線が間違っています。すべての配線ははずしてやり直してください。
	・電源電圧が間違っている。	・速やかに電源を切り、別紙ご相談センターへ連絡してください。
照明器具が点灯しない	・上昇用スイッチが「上昇」のままになっている。	・「停止側」にする。
	・配線が間違っている。又は、はずれている。	・配線が間違っています。すべての配線ははずしてやり直してください。
	・安全装置が働いている。	・速やかに電源を切り、別紙ご相談センターへ連絡してください。

■ 昇降装置の点検を行うため、点検口の設置をお勧めします。



世界の照明・日本のあかり

ヤマギワ

ヤマギワ株式会社

本社・東京都千代田区外神田4-1-1

☎ (03) 3253-2111 (大代表)

施工説明書 補足

安全上のご注意

必ずお守りください

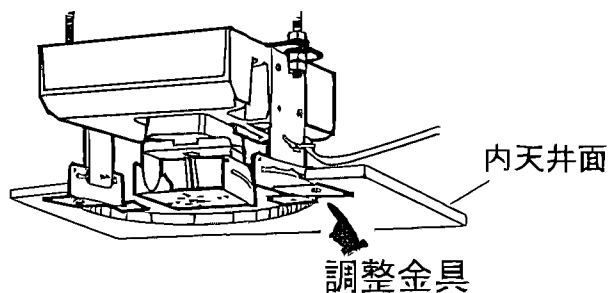
注) 下記の点に注意し、施工して下さい。

施工上の不備がありますと、動作不良・落下の原因となります。

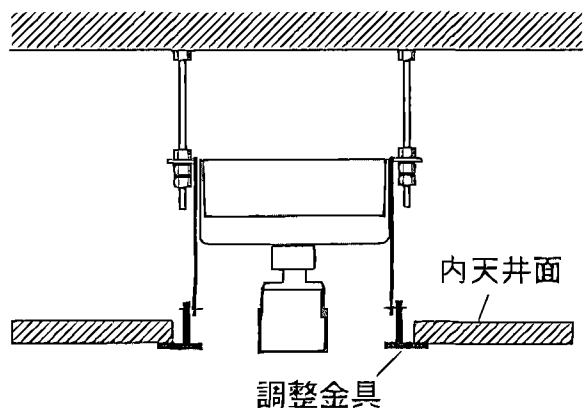


必ず守る

①調整金具位置

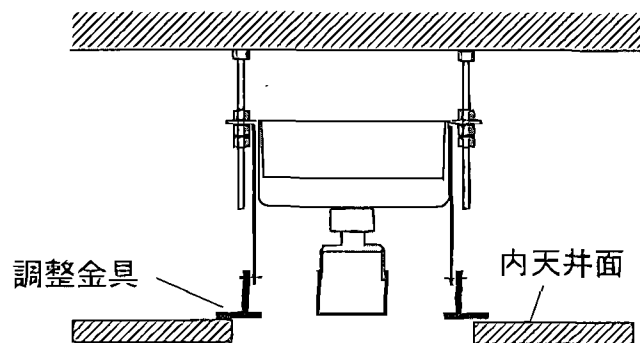


○ 正しい取付方法



調整金具が内天井面の
下側（室内側）になる
ようにして下さい。

✕ 間違った取付方法

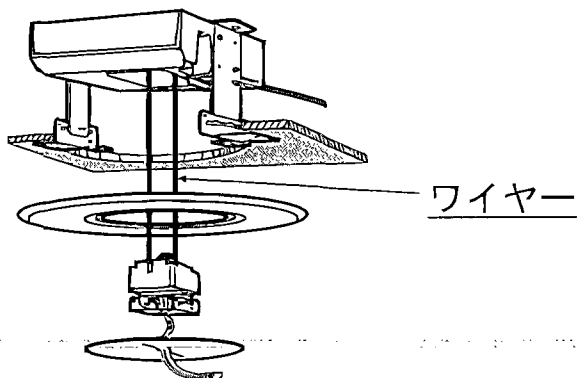


※調整金具が内天井面の
上側（天井面側）に
なっていると、飾りパネルが
取り付けなかったり、
故障・動作不良の原因
となり、
思わぬ事故につながる
恐れがあります。



禁止

②ワイヤーを傷つけたり、折り曲げたりしないで下さい。



ワイヤーが破断し、
落下の原因となります。